

## 第6回

# これからの1000年を紡ぐ企業認定 認定企業一覧

## 一般社団法人アーツシード京都



代表：吾郷 賢 | SATOSHI AGO

ADD：〒601-8013

京都市南区東九条南河原町9-1

URL：askyoto.or.jp

MAIL：info@askyoto.or.jp

京都発の舞台芸術への灯火を守るため、100年先も続く小劇場を地域とともに育む

### ○事業概要

つくり手と市民の舞台芸術への想いが形となり、2019年に開館した小劇場「THEATRE E9 KYOTO」を運営しています。また、全国の小劇場とのネットワーク形成や文化芸術における創造発信を展開しています。

### ○事業を通じて実現したい未来

これまで京都の小劇場が担ってきた「創造環境」を守り、引き継いでいくと同時に、劇場文化を背景にして、地域・暮らし・経済・芸術がシームレスに繋がる先進的社会的実現を目指します。まちにアートが育つことを願い、ジャンルの枠組みを超えた様々な舞台芸術を地域とともに育んでいきたいです。

### ○審査会での評価ポイント

文化芸術活動の未来を見据えた劇場運営が、多くの市民・事業者の共感を集めている。新型コロナウイルスの影響を受けながらも、京都内外で、地域社会と芸術拠点との新たなつながりや取り組みを生み出し続けている点を評価しました。

## 彼方此方屋



代表：たなか きょうこ | KYOKO TANAKA

ADD：〒600-8054

京都市下京区仏光寺通柳馬場東入ル

仏光寺東町112-1

URL：www.ochicochiya.com

MAIL：info@ochicochiya.com

「おしゃれ+エコ=京都流 Reキモノ!」着物を基に循環型の日本文化を伝えます

### ○事業概要

自然を大切にした先人の知恵を活かし、実用的で気軽な着物の普及を目指し、リサイクル着物やオリジナル着物の販売、情報発信、着物を廃棄せず端布を活かした小物作りなど、エコ衣料・キモノの魅力伝える事業を展開しています。

### ○事業を通じて実現したい未来

戦後80年弱で変容した着物文化を、取り戻すのではなく未来に向けて興隆するため、今ある資源(自然素材・工芸技術)をきちんと見直し活用しています。より日常使いの着物の普及を推進し、街行く人の2割が文化的背景を楽しみ着物を好んで使用する社会を目指しています。

### ○審査会での評価ポイント

19年前から人の暮らしと自然との調和・共存を目指したリサイクル着物販売をされています。近年は「京木綿プロジェクト」として綿栽培や廃棄衣料を活用した織布により、さらなる循環型社会の実現に取り組まれていることを評価しました。

## 関西巻取箔工業株式会社



代表：久保 武久 | TAKEHISA KUBO

ADD：〒601-1245

京都市左京区大原戸寺町368

URL：www.kanmaki-foil.com

MAIL：info@kanmaki-foil.com

「箔をつけるシゴト」顔料箔を中心とした”脱VOC”ソリューションで世界と戦う

### ○事業概要

1952年創業。ブロンズパウダー(真鍮粉)を使用した日本初の転写箔開発のパイオニアとして、自動車部品や家電製品、化粧品パッケージや食品包装、文房具や雑貨に至るまで、あらゆる分野で「熱転写顔料箔」製品を提供しています。

### ○事業を通じて実現したい未来

私たちは印刷業界のVOC問題のソリューションの一つとしてMade in KYOTOの顔料箔を世界に向けて提案していき「小さくても世界と戦える会社」として発信していきます。「つくる」と「つたえる」の両輪で日本の中小企業のものづくりをアップデートし、次世代にバトンを繋いでいきます。

### ○審査会での評価ポイント

顔料箔を「脱VOC印刷ソリューション」と位置づけ、堅実に社内の体制を整えながら、小規模でも世界と戦える会社として環境問題にも取り組んでいる。事業承継型ベンチャーとして社会性を取り入れながら成長している点を評価しました。

## 株式会社堤浅吉漆店



代表：堤 孝 | TAKASHI TSUTSUMI

ADD：〒600-8098

京都市下京区間之町通松原上る

稲荷町540

URL：www.kourin-urushi.com

MAIL：urushiya@kyourushi-tsutsumi.co.jp

漆を現代の生活に取り戻し、きれいな地球とともに漆文化を次世代につないでいく。

### ○事業概要

採取された漆樹液を仕入れ、生漆精製から塗漆精製、調合、調色を一貫して自社で行っている漆メーカーです。伝統を重んじる一方で、新たな商品開発にも柔軟かつ積極的に取り組み、漆の素材としての魅力や可能性を伝えています。

### ○事業を通じて実現したい未来

今の時代だからこそ、漆や自然素材は人々が築き上げてきた知恵とともにより良い方向に向けることができると信じています。漆を通して人と自然の関係性を繋ぎなおし、地球と寄り添う循環的な暮らしのあり方を再発見する機会を提供し、より良い世界を作ることを目指しています。

### ○審査会での評価ポイント

素材や製品だけでなく、漆という文化の価値を捉え直し、多方面に発信しています。漆を通じて様々なパートナーと関係性を繋ぎ、人と自然が共創する持続可能なモノづくりに取り組み、新たな生態系を作ろうとしている点を評価しました。